
学 則

東京服飾専門学校

東京服飾専門学校 学則

第 1 章 総 則

(目的)

第 1 条 本校は服飾の学理と技術によって、職業若しくは實際生活に必要な能力を育成することを目的とする。

(名称)

第 2 条 本校は、東京服飾専門学校という。

(位置)

第 3 条 本校は、位置を東京都豊島区巣鴨 1 丁目 1 9 番地 7 号に置く。

(学校評価)

第 4 条 本校は、その教育の一層の充実を図り、本校の目的及び社会的使命を達成するため、本校における教育活動等の状況について毎年度自ら点検及び評価を行うとともに、5 年に一度、外部の識見を有する者による評価を行うものとする。

2 前項の点検及び評価の実施に関し、必要な事項は別に定める。

第 2 章 課程及び学科、修業年限、定員並びに休業日

(課程、学科、専攻科、修業年限、定員)

第 5 条 本校の課程、学科、専攻科及び修業年限並びに定員は次のとおりとする。

学生は休学期間を除き、本校に 4 年を超えて在学することはできない。

服飾専門課程	学科名	コース名	修業年限 (年)	昼夜 通信	定員 (名)	総定員 (名)
	ファッション総合科	スタイリストコース		2	昼	90
ファッションビジネスコース			2	昼		
モデルコース			1	昼	10	
ファッション造形科	デザイナーコース		2	昼	100	200
	パタンナーコース		2	昼		
	衣装製作コース		2	昼		
専攻科			1	昼	20	20
合計					410	

(学年、学期の終始期)

第 6 条 本校の学年及び学期は次のとおりとする。

学年	4月1日から翌年3月31日まで
前期	4月6日から9月30日まで
後期	10月1日から3月31日まで

(休業日)

第 7 条 本校の休業日は、次のとおりとする。

1. 土曜日、日曜日
 2. 国民の祝日に関する法律で規定する休日
 3. 夏季休業 7月21日から8月31日まで
 4. 冬季休業 12月25日から1月6日まで
 5. 春季休業 3月2日から4月5日まで
 6. 創立記念日 5月2日
- 2 教育上必要があり、かつ、やむを得ない事情があるときは、前項の規定にかかわらず、休業日に授業を行うことがある。
- 3 非常変災その他急迫の事情があるときは、臨時に授業を行わないことがある。

第 3 章 教育課程、授業時数及び教職員組織

(教育課程、単位数(授業時数))

第 8 条 本校の教育課程及び単位数(授業時数)は、別表のとおりとする。

(単位の計算方法)

第 9 条 本校の各授業科目の単位数は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、次の各号に定める時間の授業をもって1単位とし、単位数を計算するものとする。

- | | |
|--------------|---------|
| (1)講義、演習 | 15～30時間 |
| (2)実験、実習及び実技 | 30～45時間 |
| (3)卒業制作 | 45時間 |

(履修科目の登録の上限)

第 10 条 学生が1年間に履修する授業科目として登録することができる単位数の上限は、第8条における別表のとおりとする。

(単位の授与)

第 11 条 単位の授与は、各学期末に行う試験、実習の成果、履修状況等を総合的に勘案して行うものとする。

(授業の終始期)

第 12 条 本校の始業及び終業の時刻は次のとおりとする。
午前10時から午後4時迄。

(教職員組織)

第 13 条 本校に次の教職員を置く。

1. 理事長 1名
2. 校長 1名
3. 教員 基幹教員 8名(以上)、基幹教員以外の教員 25名(以上)
4. 助手 3名(以上)
5. 事務職員 3名(以上)

理事長は校務をつかさどり所属教員を監督する。

第 4 章 入学、休学、退学、卒業及び賞罰

(入学資格)

第 14 条 本校の入学資格は次のとおりとする。

1. 専門課程

- (1) 高等学校若しくはこれに準ずる学校若しくは中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。)
- (3) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- (8) 学校教育法第 90 条第 2 項の規定により大学に入学したものであって、高等学校卒業程度認定審査規則（令和 4 年文部科学省令第 18 号）による高等学校卒業程度認定審査に合格した者
- (9) 学校教育法第 90 条第 2 項の規定により大学に入学したものであって、専修学校における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (10) 個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18 歳に達したもの

2. 専攻科

- (1) 専修学校の特定専門課程を修了した者
- (2) 高等学校の専攻科の課程を修了した者のうち大学に編入学することができるもの
- (3) 専門職大学の前期課程を修了した者
- (4) 高等専門学校を卒業した者
- (5) 短期大学を卒業した者
- (6) 外国において、学校教育における 14 年（修業年限を 3 年以上とする特定専門課程の専攻科への入学については、15 年）の課程を修了した者
- (7) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 14 年課程を修了した者
- (8) 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 14 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (9) その他、専修学校の特定専門課程を修了した者と同等以上の学力があると認めた者

（入学時期）

第 15 条 本校の入学時期は毎年 4 月とする。

（入学手続許可）

第 16 条 本校の入学手続は次のとおりとする。

1. 本校に入学しようとする者は、本校の定める入学願書に必要事項を記載し、第 25 条に定める選考料を添えて指定期日までに出席しなければならない。
2. 前号の手続を終了した者に対し入学試験を行い、入学者を決定する。
3. 本校に入学を許可された者は、入学許可の日から 3 週間以内に第 25 条の入学金を添え手続きをとらなければならない。

(休復学)

第 17 条 学生が疾病その他やむを得ない理由によって30日以上休学する場合は、診断書およびその事由を記し、理事長の許可を受けなければならない。休学を許可された者が復学しようとする場合は届けて復学することができる。

(退学)

第 18 条 退学しようとする者は、その理由を記し、理事長の許可を受けなければならない。

(転科)

第 19 条 1年次を修了した者は、2年次に進級する際自己が在籍する学科以外の学科へ転科することができる。ただし、転科を希望する者について試験を行い、進級する学科の1年次修了者と同程度以上の学力があると認められる者に限るものとする。

(卒業・修了の認定)

第 20 条 各課程の修了の認定は、各科を修業年限以上在学し、次に定める単位数以上を修得なければならない。

- (1) ファッション総合科スタイリストコース、ファッションビジネスコース 62 単位
- (2) ファッション総合科モデルコース 31 単位
- (3) ファッション造形科 62 単位
- (4) 専攻科 31 単位

(卒業)

第 21 条 本校所定の課程を修了した者には、卒業証書を授与する。

(称号の授与)

第 22 条 特定専門課程である、ファッション総合科スタイリストコース/ファッションビジネスコース、ファッション造形科デザイナーコース/パタンナーコース/衣装製作コースを修了した者は、専門士（服飾・家政専門課程）と称することができる。

(褒章)

第 23 条 成績優秀にして、他の模範となる者は、褒章することがある。

(懲戒)

第 24 条 学生等がこの学則その他本校の定める諸規則を守らず、学生等としての本分にもとる行為があったときは、懲戒処分を行うことがある。

- 2 懲戒は、訓告、停学及び退学とする。

3 退学は次の各号の一に該当する者に対して行うものとする。

1. 性行不良で改善の見込みがないと認められる者
2. 学力劣等で成業の見込みがないと認められる者
3. 正当な理由がなくて出席が常でない者
4. 学校の秩序を乱し、その他学生としての本分に反した者

第 5 章 入学金、授業料、その他

(納付金)

第 25 条 本校の入学金、授業料等は、次のとおりとする。

授業料等学費は、経済的社会的情勢に応じて、在学生の場合も年度により変更することがある。

服飾専門課程	費用	学年	選考料	入学金	授業料 (年額)	維持費 (年額)	諸費 (年額)	材料費 (年額)
	科別							
ファッション総合科		1	20,000	150,000	660,000	110,000	50,000	160,000
		2		—	660,000	110,000	50,000	130,000
ファッション造形科		1	20,000	150,000	660,000	110,000	50,000	160,000
		2		—	660,000	110,000	50,000	130,000
専攻科		3		—	660,000	110,000	50,000	130,000

(学費の納入)

第 26 条 一度納入した学費は、入学辞退者を除き、原則として返金しない。学費の納入は、全額を年 2 回にて分納する。

学生等がその在籍中は、出席の有無にかかわらず、授業料を所定の期日までに納入しなければならない。

(滞納)

第 27 条 正当な理由がなく、かつ、所定の手続を行わずに授業料を 2 箇月以上滞納し、その後においても納入の見込みがないときは、退学を命ずることがある。

(納入金の還付)

第 28 条 既に納入した授業料、入学金、選考料及びその他の学費は、原則として返還しない。

ただし、入学前に入学辞退の意思表示をした場合は、入学金と選考料を除いた授業料等は返還する。

(健康診断)

第 29 条 健康診断は、毎年 1 回、別に定めるところにより実施する。

(細則の制定)

第 30 条 この学則の実施に必要な細則は、理事長が定める。

付 則

1. この学則は平成 6 年 4 月 1 日より施行する。
2. この学則実施に必要な細則は校長が定める。

付 則

1. この学則は平成 7 年 4 月 1 日より施行する。
2. この学則実施に必要な細則は校長が定める。

付 則

1. この学則は平成 12 年 4 月 1 日より施行する。
2. この学則実施に必要な細則は校長が定める。
3. ただし、第 17 条については、平成 12 年 2 月 8 日より施行する。

付 則

1. この学則は平成 14 年 4 月 1 日より施行する。
2. この学則実施に必要な細則は校長が定める。

付 則

1. この学則は平成 17 年 4 月 1 日より施行する。
2. この学則実施に必要な細則は校長が定める。

付 則

1. この学則は平成 21 年 4 月 1 日より施行する。
平成 20 年度以前の入学者の学費については、なお従前の例による。
2. この学則実施に必要な細則は校長が定める。

付 則

1. この学則は平成 21 年 4 月 1 日より施行する。

付 則

1. この学則は平成 22 年 4 月 1 日より施行する。

付 則

1. この学則は平成 29 年 4 月 1 日より施行する。

付 則

1. この学則は平成 30 年 4 月 1 日より施行する。

付 則

1. この学則は平成 31 年 4 月 1 日より施行する。
2. ただし、第 9 条 1 については令和元年 5 月 1 日より施行する。

付 則

1. この学則は令和 2 年 4 月 1 日より施行する。

付 則

1. この学則は令和 3 年 4 月 1 日より施行する。
2. ただし、第 9 条 1 については令和 3 年 5 月 1 日より施行する。

付 則

1. この学則は令和 4 年 4 月 1 日より施行する。

付 則

1. この学則は令和 5 年 4 月 1 日より施行する。

付 則

1. この学則は令和 5 年 9 月 1 日より施行する。

付 則

1. この学則は令和 6 年 4 月 1 日より施行する。

付 則

1. この学則は令和 7 年 4 月 1 日より施行する。

付 則

1. この学則は令和 8 年 4 月 1 日より施行する。

別表

ファッション総合科									
①スタイリストコース設置科目									
授業科目	履修単位数				配当 年次	開講 時期	授業 時数	授業方法	
	必修	選択 A	選択 B	選択				実習 実技	講義 演習
一般教養科目									
服飾史				1	1	前期	22.5		○
素材学				1	1	後期	25		○
色彩学				1	1	前期	22.5		○
英会話				1	1	後期	25		○
就職ガイダンス				2	1	後期	40		○
情報処理基礎Ⅰ※				1	1	後期	40	○	
情報処理基礎Ⅱ（※Ⅰ修得者のみ）				1	2	後期	40	○	
カメラ撮影実習				1	1	前期	40	○	
ヘア&メイク				1	1	後期	40	○	
キャリアデザイン		2	2		2	前期	42.5		○
業界人講話				1	1	※特	-		○
ソーシャルメディアマーケティング				2	2	前期	45		○
体育（運動会・スポーツイベント）Ⅰ				1	1	※特	-	○	
体育（運動会・スポーツイベント）Ⅱ				1	2	※特	-	○	
職業専門科目									
グラフィックデザイン実習Ⅰ	2				1	通年	95	○	
ファッションビジネス概論Ⅰ※	2				1	前期	42.5		○
ファッションビジネス概論Ⅱ（※Ⅰ修得者のみ）	2				1	後期	40		○
ファッション造形知識	2				1	前期	40		○
アパレル起業実習	2				1	通年	90	○	
ショップオープン実習	2				1	※集	-	○	
トレンド分析・パーソナルコーディネート	2				1	前期	42.5		○
洋裁技術Ⅰ	1				1	前期	45	○	
洋裁技術Ⅱ	1				1	後期	50	○	
スタイリング	3				1	通年	95	○	
スタイルコーディネート論Ⅰ	2				1	前期	42.5		○
スタイルコーディネート論Ⅱ	2				1	後期	47.5		○
バイヤー論			2		2	前期	42.5		○
デジタルマーケティング&流通			2		2	後期	47.5		○
PR論Ⅰ※	2				2	前期	40		○
PR論Ⅱ（※Ⅰ修得者のみ）			2		2	後期	40		○
マーケティング論Ⅰ			2		2	前期	42.5		○
マーケティング論Ⅱ			2		2	後期	40		○
販売実務	1				2	前期	40	○	
ファッションジャーナリズム	2				2	後期	47.5		○
スタイリングプレゼンテーションⅠ		1			2	前期	42.5	○	
スタイリングプレゼンテーションⅡ		2			2	後期	47.5		○
スタイリスト実習Ⅰ		2			2	前期	85	○	
スタイリスト実習Ⅱ		2			2	後期	80	○	
スタイリスト業界研究	2				2	前期	45		○
衣装製作・服飾技術Ⅰ	2				2	前期	90	○	
衣装製作・服飾技術Ⅱ	3				2	後期	100	○	
コスチューム&ブロップスタイリング		1			2	後期	40	○	
スタイリング撮影実習		2			2	※特	-	○	
総合科目									
卒ショー企画	3				2	後期	100	○	
卒業ショー制作実習	1				2	※集	-	○	
企業連携実習Ⅰ			1		2	前期	42.5	○	
企業連携実習Ⅱ			1		2	後期	40	○	
臨地学習・見学	1				1	※特	-		○
職業人基礎力と協働演習	1				1・2	※特	-		○
海外研修				1	1・2	※集	-	○	
合計	41	12	14	16		2065	時間		
	総単位数	69単位	71	単位					

※集=集中講座 ※特=特別講座

卒業要件および履修方法

選択AorBはどちらかすべての科目を履修すること
 1700時間以上の履修時間を修めていること及び総合成績がC以上であること
 R8年度入学者～62単位以上修得していること（年間35単位を上限とする）
 一般教養科目は11単位以上の修得していること

②ファッションビジネスコース設置科目

授業科目	履修単位		配当 年次	開講 時期	授業 時数	授業方法	
	必修	選択				実習 実技	講義 演習
一般教養科目							
服飾史		1	1	前期	22.5		○
素材学		1	1	後期	25		○
色彩学		1	1	前期	22.5		○
英会話		1	1	後期	25		○
就職ガイダンス		2	1	後期	50		○
情報処理基礎Ⅰ※		1	1	後期	50	○	
情報処理基礎Ⅱ（※Ⅰ修得者のみ）		1	2	前期	45	○	
カメラ撮影実習		1	1	前期	45	○	
ヘア&メイク		1	1	後期	40	○	
キャリアデザイン		2	2	前期	42.5		○
SNSセルフプロデュース		1	2	後期	40		○
業界人講話		1	1	※特	-		○
ソーシャルメディアマーケティング		2	2	前期	45		○
体育（運動会・スポーツイベント）Ⅰ		1	1	※特	-	○	
体育（運動会・スポーツイベント）Ⅱ		1	2	※特	-	○	
職業専門科目							
グラフィックデザイン実習Ⅰ※	2		1	通年	82.5	○	
グラフィックデザイン実習Ⅱ（※Ⅰ修得者のみ）	3		2	通年	95	○	
ファッションビジネス概論Ⅰ	2		1	前期	40		○
ファッションビジネス概論Ⅱ	2		1	後期	40		○
ファッション造形知識	2		1	前期	45		○
アパレル起業実習	2		1	通年	90	○	
ショップオープン実習	2		1	※特	-	○	
トレンド分析・パーソナルコーディネート	2		1	前期	42.5		○
洋裁技術Ⅰ※	1		1	前期	40	○	
洋裁技術Ⅱ（※Ⅰ修得者のみ）	1		1	後期	40	○	
スタイリング	3		1	通年	95	○	
スタイルコーディネート論Ⅰ※	2		1	前期	42.5		○
スタイルコーディネート論Ⅱ（※Ⅰ修得者のみ）	2		1	後期	47.5		○
バイヤー論	2		2	前期	42.5		○
デジタルマーケティング&流通	2		2	後期	47.5		○
PR論Ⅰ	2		2	前期	40		○
PR論Ⅱ	2		2	後期	40		○
マーケティング論Ⅰ	2		2	前期	42.5		○
マーケティング論Ⅱ	2		2	後期	40		○
販売実務	1		2	前期	40	○	
ファッションジャーナリズム	2		2	後期	47.5		○
MD論Ⅰ	2		2	前期	45		○
MD論Ⅱ	2		2	後期	50		○
総合科目							
卒ショー企画	3		2	後期	100	○	
卒業ショー制作実習	1		2	※特	-	○	
企業連携実習Ⅰ	1		2	前期	42.5	○	
企業連携実習Ⅱ	1		2	後期	40	○	
臨地学習・見学	1		1	※特	-		○
職業人基礎力と協働演習	1		1・2	※集	-		○
海外研修		1	1・2	※集	-	○	
合計	53	19			1770	時間	
	72単位 (総単位数)						

※集 = 集中講座 ※特 = 特別講座

卒業要件および履修方法

1700時間以上の履修時間を修めていること及び総合成績がC以上であること
R8年度入学者～62単位以上修得していること（年間35単位を上限とする）
一般教養科目は10単位以上修得していること

③モデルコース設置科目

授業科目	履修単位		開講 時期	授業 時数	授業方法	
	必修	選択			実習 実技	講義 演習
一般教養科目						
英会話		1	後期	25		○
情報処理基礎Ⅰ		1	前期	40	○	
業界人講話		1	特※	－		○
SNSセルフプロデュース		1	後期	40	○	
ヘア&メイク		1	後期	50	○	
体育（運動会・スポーツイベント）Ⅰ		1	特※	－	○	
職業専門科目						
グラフィックデザイン実習Ⅰ	2		通年	82.5	○	
ファッションビジネス概論	2		前期	40		○
ファッション造形知識	2		前期	45		○
プロポーション美学	2		前期	45		○
演技表現論	2		後期	40		○
ウォーキングⅠ	2		前期	85	○	
ウォーキングⅡ	2		後期	87.5	○	
フォトセッション	3		通年	90	○	
ダンスレッスン	1		前期	45	○	
栄養学	2		後期	50		○
スタイリング	3		通年	95	○	
オーディション対策	1		後期	25		○
スタイリング撮影実習	2		※特	－	○	
総合科目						
卒業ショー制作実習	1		※特	－	○	
職業人基礎力と協働演習	1		※集	－		○
海外研修		1	※集	－	○	
合計	28	7		885	時間	
	35単位 (総単位数)					

※特＝特別講座 ※集＝集中講座

卒業要件および履修方法

31単位以上修得していること
一般教養科目は3単位以上修得していること

ファッション造形科							
①デザイナーコース設置科目							
授業科目	履修単位数		配当 年次	開講 時期	授業 時数	授業方法	
	必修	選択				実習 実技	講義 演習
一般教養科目							
服飾史		1	1	前期	22.5		○
素材学		1	1	後期	25		○
業界人講話		1	1	※特	-		○
色彩学		1	1	前期	22.5		○
就職ガイダンス		2	1	後期	40		○
情報処理基礎演習Ⅰ		2	1	後期	50		○
ファッションビジネス概論		2	1	前期	45		○
英会話		1	2	後期	20		○
キャリアデザイン		2	2	前期	40		○
ソーシャルメディアマーケティング		1	2	後期	25		○
体育（運動会・スポーツイベント）Ⅰ		1	1	※特	-	○	
体育（運動会・スポーツイベント）Ⅱ		1	2	※特	-	○	
職業専門科目							
ドレーピングⅠ	1		1	前期	42.5		○
ドレーピングⅡ	2		1	後期	47.5		○
F画	1		1	前期	45	○	
デザイン表現基礎	2		1	後期	50		○
テキスタイルデザイン	1		2	後期	40	○	
デザイナー実務実習Ⅰ	1		2	前期	42.5	○	
デザイナー実務実習Ⅱ	1		2	後期	40	○	
グラフィックデザイン実習Ⅰ	2		1	通年	90	○	
グラフィックデザイン実習Ⅱ	2		2	通年	95	○	
基本製図Ⅰ	2		1	前期	82.5	○	
基本製図Ⅱ	2		1	後期	87.5	○	
服飾造形実習Ⅰ	3		1	前期	130	○	
服飾造形実習Ⅱ	3		1	後期	90	○	
服飾造形実習Ⅲ	2		2	前期	90	○	
服飾造形実習Ⅳ	3		2	後期	100	○	
服飾製図Ⅰ	2		2	前期	85	○	
服飾製図Ⅱ	2		2	後期	95	○	
3DモデリングⅠ	1		2	前期	42.5	○	
生産計画・仕様書Ⅰ	1		2	後期	20		○
総合科目							
卒ショー企画	2		2	前期	45		○
卒業作品	3		2	※特	-	○	
修了作品	3		1	※特	-	○	
企業連携講座Ⅰ	2		2	前期	40		○
企業連携講座Ⅱ	2		2	後期	40		○
臨地学習・見学	1		1	※特	-		○
職業人基礎力と協働演習	1		1・2	※集	-		○
海外研修		1	1・2	※集	-	○	
合計	48	17			1730	時間	
	65単位 (総単位数)						

※特＝特別講座 ※集＝集中講座

卒業要件および履修方法

1700時間以上の履修時間を修めていること及び総合成績がC以上であること
R8年度入学者～62単位以上修得していること（年間35単位を上限とする）
一般教養科目は14単位以上修得していること

②パタンナーコース設置科目

授業科目	履修単位数		配当 年次	開講 時期	授業 時数	授業方法	
	必修	選択				実習 実技	講義 演習
一般教養科目							
服飾史		1	1	前期	22.5		○
素材学		1	1	後期	25		○
業界人講話		1	1	※特	—		○
色彩学		1	1	前期	22.5		○
就職ガイダンス		2	1	後期	40		○
情報処理基礎演習Ⅰ		2	1	後期	50		○
ファッションビジネス概論		2	1	前期	45		○
英会話		1	2	後期	20		○
キャリアデザイン		2	2	前期	40		○
ソーシャルメディアマーケティング		1	2	後期	25		○
体育（運動会・スポーツイベント）Ⅰ		1	1	※特	—	○	
体育（運動会・スポーツイベント）Ⅱ		1	2	※特	—	○	
職業専門科目							
ドレーピングⅠ	1		1	前期	42.5		○
ドレーピングⅡ	2		1	後期	47.5		○
F画	1		1	前期	45	○	
デザイン表現基礎	2		1	後期	50		○
テキスタイルデザイン	1		2	後期	40	○	
アパレルCADⅠ	1		2	前期	42.5	○	
アパレルCADⅡ	1		2	後期	40	○	
グラフィックデザイン実習Ⅰ	2		1	通年	90	○	
グラフィックデザイン実習Ⅱ	2		2	通年	95	○	
基本製図Ⅰ	2		1	前期	82.5	○	
基本製図Ⅱ	2		1	後期	87.5	○	
服飾造形実習Ⅰ	3		1	前期	130	○	
服飾造形実習Ⅱ	3		1	後期	90	○	
服飾造形実習Ⅲ	2		2	前期	90	○	
服飾造形実習Ⅳ	3		2	後期	100	○	
服飾製図Ⅰ	2		2	前期	85	○	
服飾製図Ⅱ	2		2	後期	95	○	
3DモデリングⅠ	1		2	前期	42.5	○	
生産計画・仕様書Ⅰ	1		2	後期	20		○
総合科目							
卒ショー企画	2		2	前期	45		○
卒業作品	3		2	※特	—	○	
修了作品	3		1	※特	—	○	
企業連携講座Ⅰ	2		2	前期	40		○
企業連携講座Ⅱ	2		2	後期	40		○
臨地学習・見学	1		1	※特	—		○
職業人基礎力と協働演習	1		1・2	※集	—		○
海外研修		1	1・2	※集	—	○	
合計	48	17			1730	時間	
	65単位 (総単位数)						

※特＝特別講座 ※集＝集中講座

卒業要件および履修方法

1700時間以上の履修時間を修めていること及び総合成績がC以上であること
R8年度入学者～62単位以上修得していること（年間35単位を上限とする）
一般教養科目は14単位以上修得していること

③衣装製作コース設置科目

授業科目	履修単位数		配当 年次	開講 時期	授業 時数	授業方法	
	必修	選択				実習 実技	講義 演習
一般教養科目							
服飾史		1	1	前期	22.5		○
素材学		1	1	後期	25		○
業界人講話		1	1	※特	—		○
色彩学		1	1	前期	22.5		○
就職ガイダンス		2	1	後期	50		○
情報処理基礎演習Ⅰ		2	1	前期	45		○
ファッションビジネス概論		2	1	後期	50		○
英会話		1	2	後期	20		○
キャリアデザイン		2	2	前期	45		○
ソーシャルメディアマーケティング		1	2	後期	25		○
体育（運動会・スポーツイベント）Ⅰ		1	1	※特	—	○	
体育（運動会・スポーツイベント）Ⅱ		1	2	※特	—	○	
職業専門科目							
ドレーピングⅠ	1		1	前期	42.5		○
ドレーピングⅡ	2		1	後期	47.5		○
F画	1		1	前期	45	○	
デザイン表現基礎	2		1	後期	50		○
応用デザイン	1		2	後期	40	○	
グラフィックデザイン実習Ⅰ	2		1	通年	90	○	
基本製図Ⅰ	2		1	前期	87.5	○	
基本製図Ⅱ	2		1	後期	90	○	
服飾造形実習Ⅰ	3		1	前期	127.5	○	
服飾造形実習Ⅱ	3		1	後期	80	○	
服飾製図Ⅰ	2		2	前期	90	○	
服飾製図Ⅱ	2		2	後期	100	○	
衣装製作実習Ⅰ	2		2	前期	85	○	
衣装製作実習Ⅱ	3		2	後期	95	○	
テクニカル工芸	1		2	前期	40	○	
縫製実習Ⅰ	2		2	前期	82.5	○	
縫製実習Ⅱ	2		2	後期	80	○	
生産計画・仕様書Ⅰ	1		2	後期	20		○
総合科目							
卒ショー企画	2		2	前期	45		○
卒業作品	3		2	※特	—	○	
修了作品	3		1	※特	—	○	
企業連携講座Ⅰ	2		2	前期	42.5		○
企業連携講座Ⅱ	2		2	後期	50		○
臨地学習・見学	1		1	※特	—		○
職業人基礎力と協働演習	1		1・2	※集	—		○
海外研修		1	1・2	※集	—	○	
合計	48	17					
	65単位 (総単位数)				1735	時間	

※特＝特別講座 ※集＝集中講座

卒業要件および履修方法

1700時間以上の履修時間を修めていること及び総合成績がC以上であること
 R8年度入学者～62単位以上修得していること（年間35単位を上限とする）
 一般教養科目は14単位以上修得していること

専攻科設置科目

授業科目	履修単位数		開講 時期	授業 時数	授業方法	
	必修	選択			実習 実技	講義 演習
一般教養科目						
キャリアデザイン		2	前期	40		○
体育（運動会・スポーツイベント）Ⅲ		1	※特	-	○	
職業専門科目						
服飾造形実習Ⅴ	2		前期	87.5	○	
服飾造形実習Ⅵ	3		後期	97.5	○	
コスチュームデザイン論	2		後期	40		○
マーケティング	2		前期	45		○
服飾製図Ⅲ	2		前期	87.5	○	
服飾製図Ⅳ	3		後期	97.5	○	
アパレルCADⅢ	1		前期	42.5	○	
アパレルCADⅣ	1		後期	40	○	
3DモデリングⅡ	1		後期	40	○	
パターン造形Ⅰ	1		前期	40	○	
パターン造形Ⅱ	1		後期	40	○	
生産計画・仕様書Ⅱ	1		後期	25		○
総合科目						
卒ショー企画	2		前期	45		○
修了作品	3		※特	-	○	
企業連携講座Ⅲ	2		前期	42.5		○
企業連携講座Ⅳ	2		後期	50		○
職業人基礎力と協働演習		1	※集	-		○
海外研修		1	※集	-	○	
合計	29	5				
	34単位 (総単位数)			860	時間	

※特 = 特別講座 ※集 = 集中講座

卒業要件および履修方法

31単位以上修得していること